

IPM のヘナ特集 「ツータッチ」って、ご存知ですか？

●ツータッチとは・・・特に「白髪の多い方」や「しっかりムラなく染めたい方」にオススメのヘナ染めの方法です。

1ヶ月半、または2ヶ月に一度の「ヘナパック」と、1週間に数回のシャンプーですと、髪を黒っぽくする薬草「インディゴ」が早くに抜け落ち、ところどころムラ染めのようになってしまいます。髪の色が「オレンジ色と黒ところ、また髪の生え際が白髪」と、3種類のムラがなってしまい気になっている方、この「ツータッチ」染めは非常にきれいに仕上がるのでご紹介いたします。



●1ヶ月半から2ヶ月位、白髪を放置するとこんなに髪の生え際が白く目立ってきます。



●上記の方が通常のヘナパックをしても、オレンジ色のところと黒いところの二色に染まるだけの場合もあります。(状況によることもあります)



●「ツータッチ」をすると、こんなにきれいにムラなく色が入ります。

ツータッチのやり方

- 1 髪を良く濡らします。
- 2 IPM ヘナとアーマラキーを溶いて全体に塗布し、タオルで包み保温キャップをかぶり **30分**おきます。
(髪セミロングの長さの場合の量 / ヘナ大さじ4:アーマラキー大さじ1)
- 3 お湯ですすぎ、タオルドライ。
白髪がオレンジ色に染色されます。
- 4 次に・・・その上からコームブラシなどを使い、白髪がオレンジ色に染色された部分にのみ、コームブラシ等を使用して、「インディゴ」大さじ4、「リーフヘナ」小さじ1、「ハーバルブレンド」小さじ1をお湯で溶いたものを塗布します。全体のパックの量は大きさ4～6杯、部分的の場合は適量で、放置時間は好みの色により調整して下さい。
- 5 タオルで包み、自然放置します。
仕上がり色は放置時間により変わってきます。
・ライトブラウン…20分・ナチュラルブラウン…30分
・ダークブラウン…40分
- 6 シャンプー剤は使わずにお湯のみで良くすすぎます。
ツータッチした日から4日後、通常のヘナパックをします。
その間はシャンプー等は使用しない。お湯ですすぐ程度に。

ヘナの Q&A

Q ヘナをした後のシャンプーは可能？

A ヘナパックで頭皮と毛穴の汚れを取っているので必要ありません。コーティングするのに24時間かかるので、2日程シャンプーはしないほうが良いです。

Q ヘナの色落ちが心配です。

A ヘナパックが習慣になれば、色落ちはありません。合成シャンプーはなるべく控え、地肌を軽く洗うようにしましょう。

Q 一般にヘナカラーにかかる時間が2時間など長いですが、IPMヘナはなぜ20分ですむの？

A IPMヘナは高品質・新鮮なので発色が良く、短い時間で染めることができます。長時間放置すると体が冷えてしまいます(冷性ハーブを使用のため)。

Q ヘナやインディゴの品質期間はどのくらい？

A 未開封で1年。開封後は酸化を防ぐため密封容器に移して3ヶ月が目安です。

Q ヘナパックした後、頭皮や顔の皮膚がかゆくなりました。

A 長年の生活習慣による反応が出る場合があります。足湯を1日2回続け、かゆみがおさまった後に再開してください。また初回は現状の髪の痛みが出る場合がありますが、週1ペースで3回程地肌につけずにパックをすると改善します。

Q ヘナパックはどのくらいの頻度でやるべき？

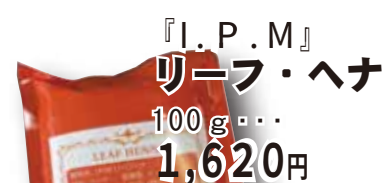
A 頭皮や髪の状態をベストに保つには、月に1回はしっかりとパックし、週に1度はお風呂で15分程パックするのが理想です。

Q パーマをかけたい。その場合ヘナの使い方は？

A パーマをかけたら早目に根元部分だけパックしてください。頭皮のダメージが回復します。

Q 何度染めてもうまく染まりません…

A 冷え性、薬の服用、カルシウムの減少等、体の状態による場合があります。事前にオイルマッサージや足湯などで補ってください。



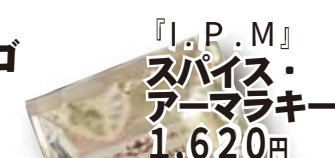
リーフの葉に含まれる成分が白髪をルツビに染めます。



アーマラキー・シカカイ・ブラーミ・アルニカ・バラ・ビャクダン・ヘナの7つのハーブが髪と頭皮に栄養を与えます。



髪に栄養を与え、ヘナでルツビ系に染まった髪を日本人にあった髪色に整えます。



ビタミンCが豊富で果実の粉末で、髪に健康を保ちます。